

ぜんち共済

11月14日にオンラインセミナー

「障がい児者のぎょうだい」テーマに

ぜんち共済は11月14日、障がいのある人の家族や支援者を対象に、オンラインセミナー「知りたい！聴きたーい！障がい児者のぎょうだい」を開催する。同セミナーは障がいや慢性疾患、難病などのある人の兄弟姉妹がテーマ。法律事務所シブリング代表弁護士藤木和子氏、福岡ぎょうだいの会副会長の太田信介氏、ファーストペンギン代表の山下のぞみ

氏、一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会代表理事の持田恭子氏の4人を講師に迎え、障がいのある本人とその家族が安心して暮らすための情報を提供する。一般社団法人「親子あと」相談室関西ネットワーク理事の藤井奈緒氏が10月10日に開

催したセミナー「親子あととの障がいのある子とそ のぎょうだい」が笑顔で暮らしていけるようには、700人以上が参加し高い関心が寄せられた。今回のセミナーでは、その「ぎょうだいに」スポットライトをあて、「兄弟がどう思っているのか知ら

い」「ひとりっ子でも兄弟がいても共通する話など、自らも兄弟の立場であり、兄弟に關連するグループを運営する講師4人が登壇し、それぞれの体験談や思い、家族との関係など、「これまで・いま・これから」について語る。

族(親、祖父母、兄弟他)、支援者、関心のある人は誰でも参加できる。オンラインセミナーの参加は無料、申し込みは同社ホームページ(<https://www.zkyosai.com/news/779.html>)から。申込期間は11月13日まで。

ぜんち共済は障がい者向け保険会社として、障がいがある人とその家族、施設職員など多くの人が加入している。同社ではこれからも、障がいのある人とその家族の不安を安心に変える手助けを実践していくとしている。